

いきがい・助け合いサミット in 東京 ポスターセッション募集・作成要項

公益財団法人さわやか福祉財団

2022年9月1日(木)から2日(金)にかけて「いきがい・助け合いサミット in 東京」(東京サミット)をグランドプリンスホテル新高輪・国際館パミールにて開催いたします。東京サミットにおいても「ポスターセッション」を実施いたします。

東京サミットでは、**総合事業に定める生活支援の助け合いに関する活動に加えてそれ以外の地域共生に関する活動**についてのポスターも募集いたします。ポスターの出展により皆さんの活動をぜひ全国で活動する仲間を紹介してください。

応募の要項は、以下のとおりです。全国からの意欲ある出展をお待ちしております。

※「いきがい・助け合いサミット in 神奈川」ポスター展示はこちらからご覧いただけます。

→ <https://www.sawayakazaidan.or.jp/poster/>



A) 募集要項

1. ポスターセッションの日時と場所

2022年9月2日(金) 11:00~13:00

グランドプリンスホテル新高輪・国際館パミール(東京都港区高輪3-13-1)

※会場展示が決まったポスターは、「いきがい・助け合いサミット in 東京」開催期間中会場にて展示いたします。

※東京サミットは、コロナ禍が収束していても会場参加とオンラインによるライブ配信を併用して開催いたします。ポスター展示および投票も会場とWebにより行います。

※実施時間は現段階での予定であり状況により変更する場合があります。

2. 応募資格

(1) 総合事業に定める生活支援の助け合いに関する活動

- ・自治体(都道府県、市区町村の担当課・室など)単位で応募してください(複数の応募が可能です)。
- ・応募者である自治体以外に、ポスターに表示されている活動の主体の名前を、その活動主体が自治体自身である場合も含めて「ポスターデータ・ポスター説明者登録フォーム」の団体名・機関名にご登録ください。
- ・自治体以外の組織が独自に作成して応募することも可能ですが、その場合も自治体と連携をとり、了解を得たうえで、自治体名と活動者名を記してご応募してください。

(2) 上記(1)記載の活動以外の地域共生に関する活動

活動者が単独で作成して直接応募いただけます(自治体との連携は不要です)。

3. 募集テーマ

「助け合いに関する活動」、「地域共生に関する活動」

※大阪サミット、神奈川サミットと同じテーマの場合は、発展した部分がわかるように作成してください。

4. 募集カテゴリーと例

(1) 総合事業に定める生活支援の助け合いに関する活動

【カテゴリーA】：コロナ禍の中における助け合い活動

たとえば…

- ・コロナ禍で継続できなくなった助け合い活動（たとえば居場所など）に代えて行った活動事例
- ・コロナ禍対策を講じて継続した助け合い活動事例
- ・コロナ禍で中止した助け合い活動をコロナ禍の状況の改善により復活した事例
- ・コロナ禍をきっかけに従来地域とつながりのなかった人々に新たな助け合い活動が広がった事例

【カテゴリーB】：体制整備に関するもの

たとえば…

- ・遅れていた2層協議体体制を先行事例をモデルに一挙に整備した事例
- ・共生の地域づくりを包括的に進めるための庁内体制を整えた事例
- ・住民から信頼される生活支援コーディネーター、協議体構成員を選び直した事例

【カテゴリーC】：住民のニーズ把握及び担い手の掘り起こしに関するもの

たとえば…

- ・町内会レベルのワークショップを開催し、ニーズを取りまとめ、活用している事例

【カテゴリーD】：助け合い活動の創出に関するもの

たとえば…

- ・有償ボランティアで奨励金が出ている活動
- ・道路運送法の許可を不要とする工夫をして行っている助け合いの移動サービス
- ・総合事業として行いつつも、対象者や活動内容等に関して助け合い活動の自由の幅を広げる工夫をしている活動
- ・介護保険事業と連携して行っている助け合い活動
- ・参加者と運営者の一体化を図っている活動
- ・居場所を拠点として発展する地域の助け合い活動
- ・専門職の活動と住民助け合い活動の連携事例、たとえば地域全体で「終末期（看取り）」を支えている事例
- ・認知症の方が活躍する助け合い活動
- ・地域助け合い活動のネットワークが強化された事例

【カテゴリーE】：都道府県の支援

たとえば…

- ・都道府県による市区町村支援

【その他】：上記のカテゴリーにあてはまらない助け合いに関する活動

(2) 上記(1)記載の活動以外の地域共生に関する活動

たとえば…

- ・多分野（多様な人々の多様な活動分野）プラットフォームを形成した事例
- ・勤労者を広範囲の地域活動に参加するように奨める事例

- ・企業連携の活動事例、たとえば、企業が地域の中で住民（引きこもりや認知症の方を含め）と一緒にまちづくりをしたり、新たなビジネス（雇用）の創出に参画したりする事例
- ・移住者と地域が共生している事例
- ・小学生・中学生・高校生が地域と連携して、地域共生活動に取り組んでいる事例
- ・障がい者、子ども・学生が活躍している地域の助け合いの事例
- ・外国人との共生事例
- ・刑余者等との共生事例
- ・「地域助け合い基金」の設置、運営に関する事例

5. 募集期間

2022年4月8日（金）～5月31日（火）

6. 申込方法

4頁のB) 作成要項をご参照の上、こちらのURL (<https://www.ikigai-tasukeai-poster.jp/>) からお申し込みください。当財団のHP (<https://www.sawayakazaidan.or.jp>)からもお申し込みいただけます。

7. 展示選定、作品への投票及びポスター編資料

- (1) すべてのご応募作品は、東京サミット参加者宛に送付する事前資料「助け合い大全'22 ポスター編」及び当財団のHPでご紹介します。ただし、会場展示ポスターは、ご応募多数の場合、当財団に選考委員会を設けて調整させていただきます。
- (2) 「助け合い大全'22 ポスター編」やWebによる展示、あるいは当日会場に展示されるポスターをご覧ください、「これは！」と思った活動や共感した取り組みなどのポスターに投票していただきます。投票の結果は、9月2日の全体発表会で発表いたします。

8. ポスターセッション（会場展示の場合）における説明者の派遣

- (1) 応募されたポスターが会場にて展示された場合、ポスター説明者として1名様のご参加を予定しています。ポスター説明者の宿泊費、交通費は当財団が負担します。
- (2) 説明者の方には、ポスターセッションの際、会場参加の皆さんに展示ポスターの説明をしていただきます。
- (3) 説明者の方は、サミット全般のプログラムにもご参加いただけます。参加にかかる資料代は不要です。昼食もご希望によりご用意いたします。

9. 新型コロナウイルス感染症による開催形式変更の可能性について

- (1) 東京サミットは、現地会場参加とオンライン視聴の併用により開催する予定です。感染状況によりオンライン配信のみで開催することがあります。
- (2) ご応募いただいたポスターの展示方法は、会場展示とWeb展示の併用となりますが、オンライン配信のみでの開催となった場合には全面Web展示となります。

10. その他

- (1) 出展費用はかかりません。会場展示用のデータ出力にかかる費用、Web展示及び冊子作成にかかる費用は当財団が負担いたします。
- (2) 説明者がいない場合でもポスター出展は可能ですので、奮ってご応募ください。

(3) 応募作品は当財団が他の会場でも独自に展示、紹介させていただく場合があることをご了解ください。

B) 作成要項

1. ポスターお申し込み時のデータ化について

ポスターは次の2形式のデータのみで受け付けさせていただきます。

- ① PDF形式のデータ
- ② JPEG形式のデータ

【作成に伴う推奨条件】

1	【PowerPoint で作成する場合】 <ul style="list-style-type: none">・ スライドサイズをA1原寸(594mm X 841mm)、スライドの向きを縦に設定・ 使用する文字フォントは Windows に標準搭載されているもの・ フォントサイズは36ポイント以上推奨（特殊なフォントを使用する場合はPDFファイルに変換し、フォントの埋め込みを行ってください）・ 写真等の画像解像度は360dpi以上に設定
2	【Illustrator で作成する場合】 <ul style="list-style-type: none">・ スライドサイズをA1原寸(594mm X 841mm)、スライドの向きを縦に設定・ 文字サイズは36ポイント以上・ 写真等の画像解像度はカラー360dpi以上推奨、モノクロ600dpi以上に設定・ ファイルをPDF形式で保存してください。ファイル→別名で保存を選択ファイルの種類→「Adobe PDF」を選択 ※この設定を使用するとカラーが印刷用のCMYKになり、フォントの埋め込みも行われるため、印刷に適したPDFが簡単に作成できます。（文字のアウトライン化を忘れてもフォント埋め込みによりレイアウト崩れが防止できます。）
3	【Word で作成する場合】 <ul style="list-style-type: none">・ 用紙サイズをA判の最大に設定（Wordの場合=A3サイズ）・ ポスターはA1出力となるため、写真等の解像度はできる限り高く設定（A3の場合、カラー1440dpi以上、モノクロ2400dpi以上推奨）・ 使用する文字フォントは Windows に標準搭載されているもので、サイズは36ポイント以上
4	【手書きのポスターを写真撮影する場合】 <ul style="list-style-type: none">・ 手書きのポスターはA1判で作成・ 撮影は解像度をできる限り高く設定

※ いずれの場合もJPEG変換する場合にはできるだけ解像度を高く設定してください。

※ 上記以外のソフトを使用する場合も同様の基準を目安に作成願います。

※ 上記推奨条件を満たした場合でも、ファイルデータの内容がうまくポスター・冊子に反映できない場合がありますことをご了承ください。

2. ポスターの展示について

(1) ポスターは会場展示を想定し **A1判**（横594mm×縦841mm）縦型サイズを前提に作成してください。

(2) ポスターは、ポスターのタイトルと説明文を添えて展示いたします。説明文は、100文字以内で準備ください。100文字を超えますと、スペースの都合上文字のサイズが小さくなってしまふことがありますのでご注意ください。

(3) 会場展示

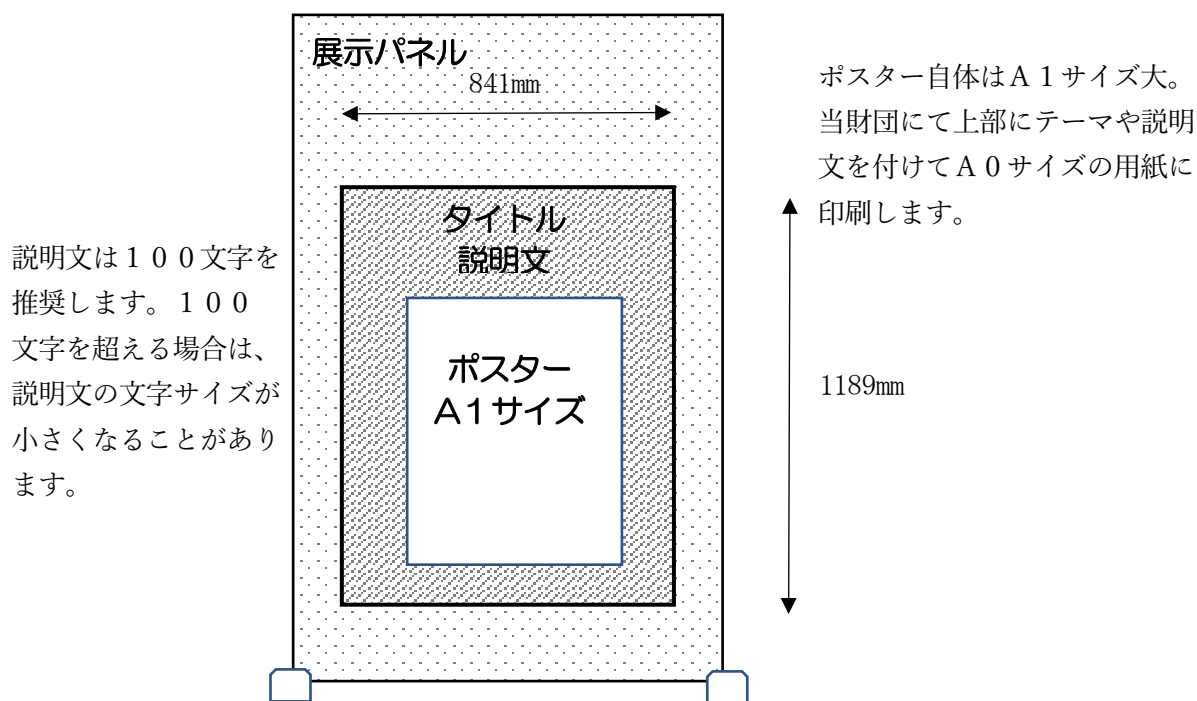
- ・応募多数の際、会場展示ポスターは当財団に選考委員会を設けて調整させていただきます。
- ・ポスターは運営事務局にてタイトル等を加えA0判、カラー（4色）にて印刷します。
- ・印刷に伴う色調の相違についてはご容赦ください。

■ポスターサイズと展示のイメージ

※神奈川サミット出展ポスターと同様です。

⇒神奈川サミットポスターWeb 展示はこちら

<https://www.sawayakazaidan.or.jp/poster/>



C) お問い合わせ

企画等の全般的な内容	ポスターセッション運営事務局 公益財団法人さわやか福祉財団 電話：03-5470-7751 メール： poster@sawayakazaidan.or.jp （担当：事務局）
応募に関する技術的な内容	いきがい・助け合いサミット in 東京 ポスター提出窓口 (株式会社ソービック内) Fax：03-5777-2726 メール： ikigai-tasukeai@sovic.jp

D) よくあるご質問 (FAQ)

Q1) 一度申し込みすると、修正はできませんか。

A1) 登録フォームへの初回登録時に*必須事項を入力しますと、ご登録後にIDとパスワードがメールで通知されます。未登録のデータや修正事項がございましたら、送られてきたIDとパスワードを使い修正を行うことができます。

Q2) ポスター説明者は、どのように登録すればよいのですか。

A2) 会場での展示が決まったポスター出展団体へ当財団よりご案内いたします。

Q3) 東京サミットでの投票はどのように行うのか。

A3) 東京サミット開催前にWeb展示を開始いたします。事前資料「助け合い大全'22 ポスター編」をお送りいたします。これらを参考にWebにより投票してください。開催当日、会場での投票も受け付けます。